

23 日 獣 発 第 259 号
平成 23 年 11 月 16 日

地方獣医師会会長 各位

社団法人 日本獣医師会
会長 山根 義久
(公印及び契印の押印は省略)

台湾における口蹄疫の新たな発生に伴う 畜産関係者等への指導の徹底について

このことについて、平成 23 年 11 月 8 日付け 23 消安第 4102 号をもって、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から別添写しのとおり通知がありました。

このたびの通知の内容は、①台湾における口蹄疫の発生については、平成 23 年 11 月 7 日付け 23 日獣発第 252 号「台湾における口蹄疫の再発に伴う畜産関係者等への指導の再徹底について」により、広く畜産関係者等への周知及び農場における飼養衛生管理基準の遵守の徹底等についてお知らせしたところですが、②今般、台湾当局から国際獣疫事務局（OIE）に対し、11 月 2 日に新たな口蹄疫の発生が確認された旨、通報され、OIE 情報によると、本事例は、豚で臨床症状が認められ、PCR 検査及びウイルス分離検査がともに陽性であり、本年に入ってから発生状況（9 例目）を踏まえると、本病ウイルスは、台湾本島において常在している可能性が非常に高いと考えられること、③については、台湾及び周辺諸国の口蹄疫の発生状況を別添のとおり更新したので、引き続き、指導通知に基づく畜産関係者等への指導の徹底を、各都道府県畜産主務部長あて通知したので、本会あて円滑な防疫対策の実施につき協力を依頼されたものです。

また、今後も海外における口蹄疫等家畜伝染病の発生状況等の必要な情報を農林水産省ホームページ等を通じて積極的に公表していくので、ご活用いただきたい旨も併せて依頼されたものです。

貴会関係者に周知方お願いします。

記

<農林水産省ホームページ：家畜の疾病に関する情報>

URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/index.html

本件内容の問合せ先
日本獣医師会事業担当 長野
TEL 03-3475-1601



23消安第4102号
平成23年11月8日

社団法人 日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

台湾における口蹄疫の新たな発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

このことについて、別添のとおり各都道府県畜産主務部長あて通知しましたので、御了知の上、円滑な防疫対策の実施につき御協力方お願いいたします。





23消安第4102号
平成23年11月8日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

台湾における口蹄疫の新たな発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

台湾における口蹄疫の発生については、「台湾における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者への指導の再徹底について」（平成23年10月28日付け23消安第3955号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知。以下「指導通知」という。）によりお知らせし、広く畜産関係者等への周知及び農場における飼養衛生管理基準の遵守の徹底等を御指導いただくよう、お願いしたところです。

今般、台湾当局から国際獣疫事務局（OIE）に対し、11月2日に新たな発生が確認された旨、通報されました。別添のOIE情報によると、本事例は、豚で臨床症状が認められ、PCR検査及びウイルス分離検査がともに陽性であり、本年に入ってから発生状況（9例目）を踏まえると、本病ウイルスは、台湾本島において常在している可能性が非常に高いと考えられます。

つきましては、台湾及び周辺諸国の口蹄疫の発生状況を別添のとおり更新しましたので、適宜御活用の上、引き続き、指導通知に基づく畜産関係者等への指導の徹底をお願いいたします。

なお、今後も海外における口蹄疫等家畜伝染病の発生状況等の必要な情報を当省ホームページ等を通じて積極的に公表してまいりますので、御留意ください。

<農林水産省ホームページ：家畜の疾病に関する情報>

URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/index.html

台湾における口蹄疫の発生について (OIE情報)

●概要 新たな発生は1件です。(immediate notification)

- ・発生日：2011年10月30日
- ・確定日：2011年11月2日
- ・OIEへの報告日：2011年11月4日
- ・血清型：O型

●発生状況

- ・発生場所：台湾 澎湖諸島 (ほうこしょとう)：別名 ポンフー諸島
- ・臨床症状あり ※同地区からは、2011年3月に発生以来ぶり。
- ・澎湖諸島の動物検疫所において、台湾本島から澎湖諸島に移動された200頭の豚のうち5頭から水疱病変がみつかった。

本事例は本地区を管轄する家畜衛生当局により報告され、症状のある5頭並びに同居していた3頭が採材後の2011年10月30日直ちに殺処分された。当局は台湾本島にあるこの豚の産地農場を特定し調査したが本農場の豚はいずれも臨床症状は健康であった。澎湖諸島では今年5月27日に口蹄疫ワクチン接種計画を再開。移動制限、洗浄と消毒等のバイオセキュリティ対策が澎湖諸島の動物検疫所において強化された。本症例は、国立感染症研究所によるRT-PCR検査及びウイルス分離陽性の結果により口蹄疫(O型)が確定された。

偶蹄類動物を飼育している半径3キロ内の周辺施設ならびに農場(牛/山羊/鹿農場1件、山羊/豚農場1件、山羊農場4件、牛農場11件)について慎重にモニタリングと疫学調査を行った結果、臨床的かつ疫学的な感染の証拠は発見されなかった。

動物種	同居数	症例数(罹患率)	死亡数	淘汰数	と畜数
豚	200	5 (2.5%)	0	8	0

【診断】

①診断施設：Animal Health Research Institute(National laboratory)

対象：豚

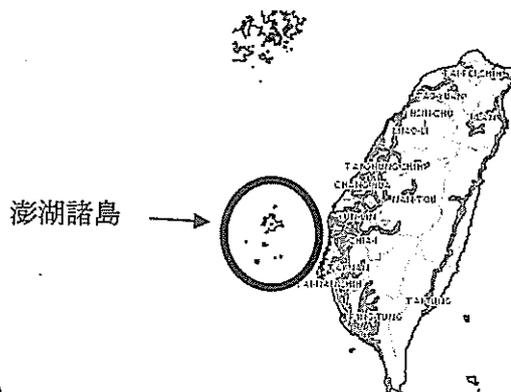
検査：RT-PCR . . . 陽性(2011/11/2)

ウイルス分離 . . . 陽性 (2011/11/3)

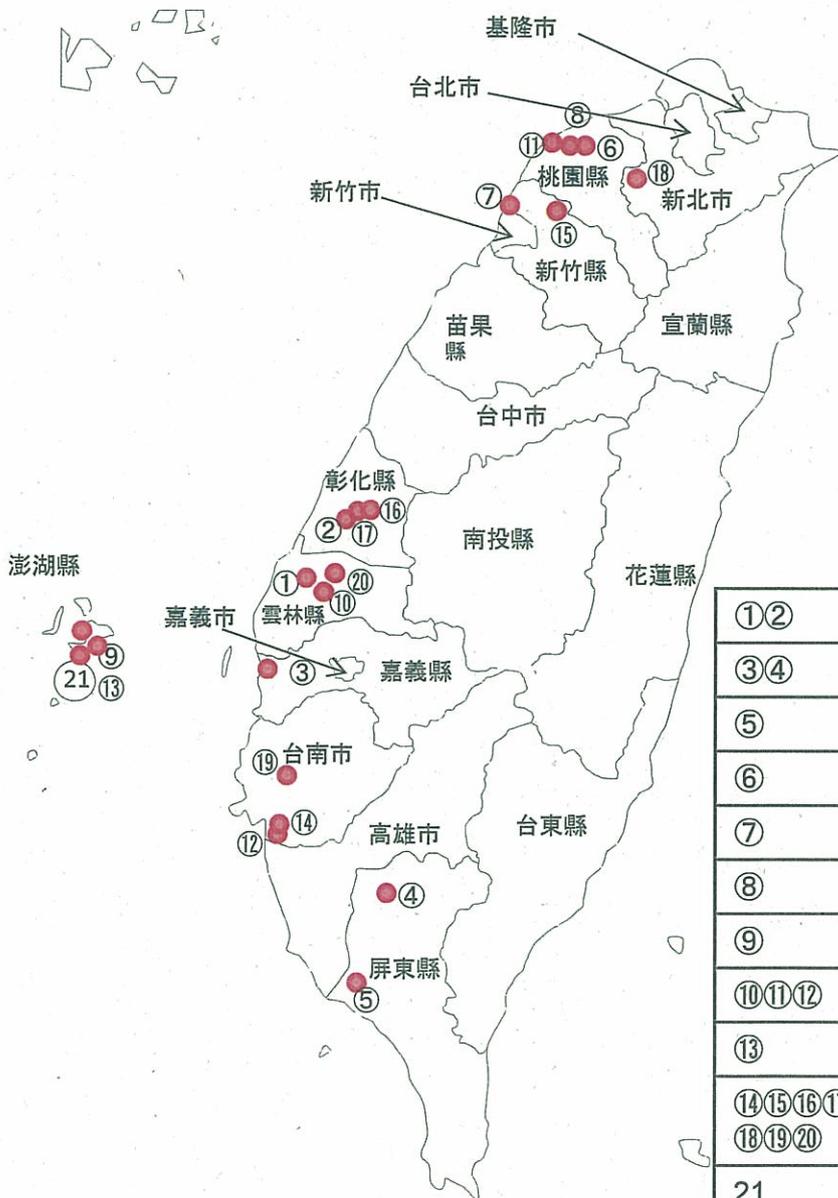
【感染源】 不明または調査中

【対応】

- ・隔離
- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・ワクチン接種実施 ワクチン接種区域：澎湖諸島
接種頭数：192頭(豚)
- ・患畜を治療対象としない



台湾における口蹄疫の発生状況 (2009年2月～)



2009年

- ① 雲林縣麥寮鄉 : 2月 4日 (O型、豚)
- ② 彰化縣埤頭鄉 : 2月 9日 (O型、豚)
- ③ 嘉義縣新港鄉 : 3月27日 (O型、豚)
- ④ 屏東縣Yanou 鄉 : 5月18日 (O型、豚)
- ⑤ 屏東縣萬丹鄉 : 6月25日 (O型、豚)
- ⑥ 桃園縣大園鄉 : 6月 9日 (O型、豚)
- ⑦ 新竹縣竹北市 : 7月13日 (O型、豚)
- ⑧ 桃園縣新屋鄉 : 8月25日 (O型、豚)

2010年

- ⑨ 澎湖縣馬公市 : 2月12日 (O型、豚)
- ⑩ 雲林縣褒忠鄉 : 6月22日 (O型、豚)
- ⑪ 桃園縣新屋鄉 : 8月10日 (O型、豚)
- ⑫ 台南市南区 : 12月17日 (O型、豚)

2011年

- ⑬ 澎湖縣馬公市 : 3月22日 (O型、豚)
- ⑭ 台南市下營鄉 : 3月21日 (O型、豚)
- ⑮ 新竹縣新埔鄉 : 5月6日 (O型、豚)
- ⑯ 彰化縣永靖鄉 : 5月16日 (O型、豚)
- ⑰ 彰化縣田尾鄉 : 5月23日 (O型、豚)
- ⑱ 新北市鶯歌区 : 7月11日 (O型、豚)
- ⑲ 台南市Shigang区 : 7月26日 (O型、豚)
- ⑳ 雲林縣二崙鄉 : 10月19日 (O型、豚)
- ㉑ 澎湖縣馬公市 : 10月30日 (O型、豚)

①②	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
③④	抗体検出ELISA
⑤	抗体検出ELISA、中和試験
⑥	ELISA
⑦	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
⑧	抗体検出ELISA
⑨	ウイルス分離、RT-PCR、抗原検出ELISA
⑩⑪⑫	抗体検出ELISA
⑬	リアルタイムPCR
⑭⑮⑯⑰ ⑱⑲⑳	抗体検出ELISA
㉑	ウイルス分離、RT-PCR

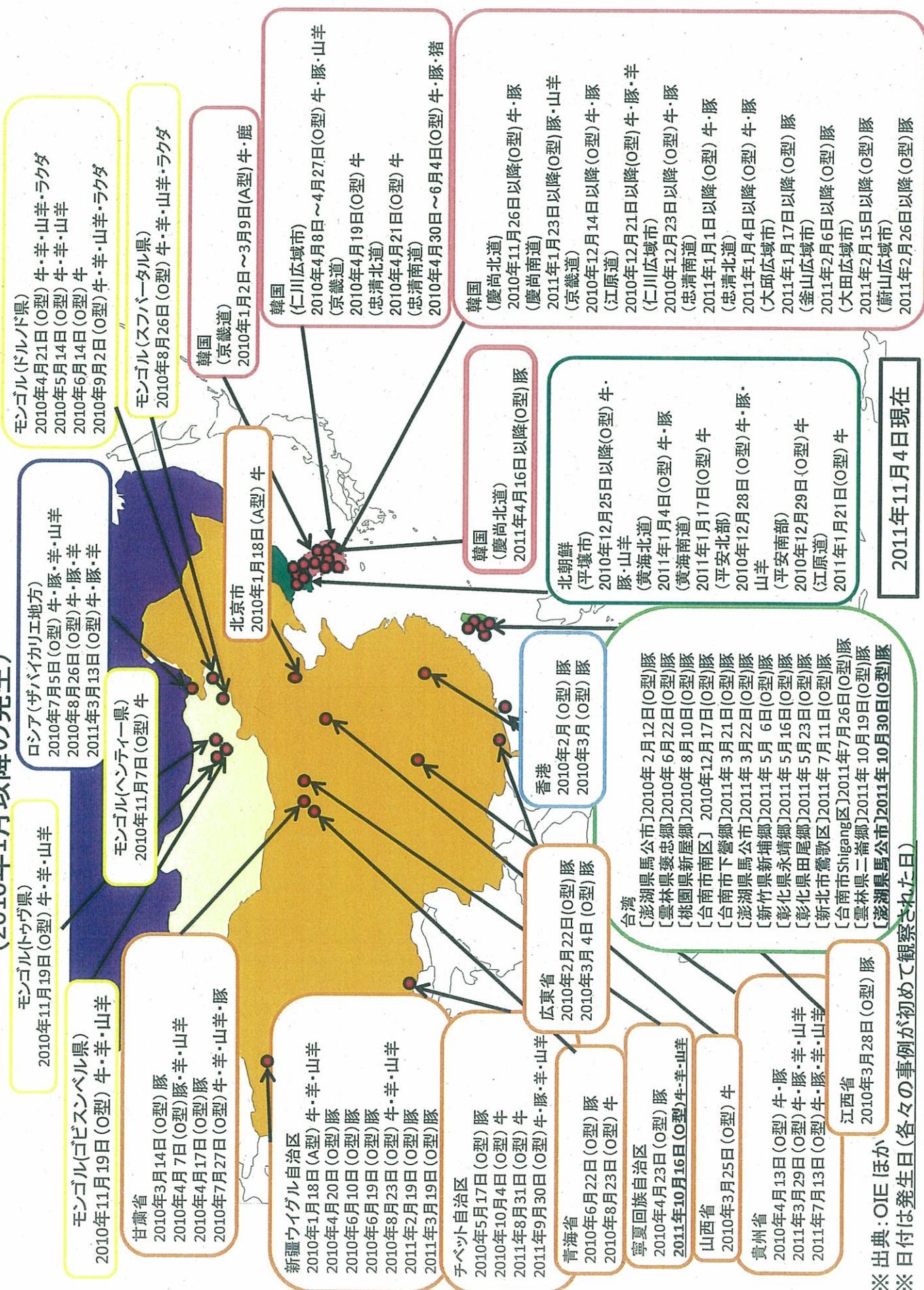
2011年11月4日現在

出典: OIE WAHID

※日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)

※検査結果が陽性のものを記載

中国、香港、台湾、韓国、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況 (2010年1月以降の発生)



※ 出典: OIE ほか
※ 日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)